

緒 言

今年令和 8 年も時の経つのが早く、間もなく弥生 3 月を迎えようとしております。

多くの会員の方々から、18 篇の玉稿をお寄せ頂きました。玉稿をご寄稿頂きましたことに対し御礼申し上げるとともに、このように当会がますます盛大になっておりますのは、ひとえに会員の皆様のご支援の賜物と存じます。

今回は、上記のように応募が多くあったため、令和 6 年 3 月に第 15 号、第 16 号と続けて発刊させていただいた時と同様に、第 18 号、第 19 号として発刊する運びとなりました。

これからも、多くの会員の皆様に支えられながら機関誌の発行を重ね、学会に新しい見解や作品を公にしていきたいと存じます。

引き続き本学会の活動に忌憚のないご意見・ご叱正を賜りますように、そして皆様のご更なるご支援を宜しくお願い申し上げます。

令和 8 年 2 月 2 4 日

教育文化学会 代表 石上 七鞘